

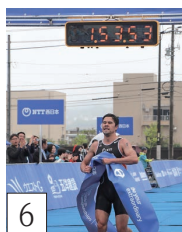
アジアトライアスロン選手権 (2024/廿日市) 4.21 開催

雨を切り裂きゴールへ

平成 28 年 (2016 年)、令和 3 年 (2021 年) に続き、本市 3 回目となるアジアトライアスロン選手権が開催されました。

本大会は、今夏開催予定のパリオリンピック競技大会への出場をかけたポイント付与対象大会であり、国内外のトップ選手がここ廿日市市に集い、熾烈なレースを繰り広げました。

雨天でのレースとなりましたが、選手・ボランティア・スタッフ・地域の方々をはじめとした全ての皆様のご理解とご協力により、無事に終了することができました。誠にありがとうございました。



写真_1 スタート位置へ向かう選手たち 写真_2 目にも止まらぬ速さで、コースを走り抜ける 写真_3 最後の力を振り絞り、懸命に坂を駆け上がる 写真_4 沿道から響く、熱い声援 写真_5 ボランティアの皆さんの事前打ち合わせの様子 写真_6~7 すべての力を出し切り、歓喜に包まれながらゴール

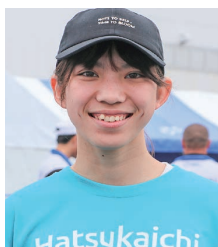
ボランティアインタビュー

大藤 楓佳 さん



◀ 選手の足首につけている IC チップを取り外す大藤さん

最初は不安もありましたが、英語で会話しながら、選手をサポートすることができ、とてもやりがいを感じました。「サンキュー」と言ってもらえて、嬉しかったです。



フィニッシュ会場の様子



写真_8 1位に輝いたニナー選手へのインタビューの様子 写真_9 けん玉体験教室での一枚 写真_10 市の魅力あふれる食べ物などを販売

大会結果



▲ (左から) 北條選手、林選手、高橋選手 ニナー選手、楊選手、樊選手

部門	順位	選手	総合記録
エリート男子	1位	ニナー賢治	1:53:51
	2位	北條巧	1:55:04
	3位	樊駿傑 (中国)	1:56:26
エリート女子	1位	高橋侑子	2:05:56
	2位	林鑫瑜 (中国)	2:06:26
	3位	楊一凡 (中国)	2:06:43

※国名表記がない選手はすべて日本からの参加